

一問一答質問項目表

日本共産党
尾村利成

1. 保育士配置基準について

- ① 現行の配置基準をどのように考えているのか、所見を伺う。また、良質な保育環境を実現する上で、保育関係者や保護者のニーズをどのように把握しているのか、所見を伺う。(部長)
- ② 保育現場からは、現行の配置基準では火事、災害時に子どもの命と安全を守ることができないとの声が寄せられている。子どもを守る配置基準は、子どもの命を守る基本ラインとして検討すべきであり、配置基準の改善は喫緊の課題と考えるが、所見を伺う。(部長)
- ③ 食物アレルギー児の増加によるアレルギー除去食の対応など調理現場の実態をどのように把握しているのか、伺う。(部長)
- ④ 子どもの発達に応じた保育を保障し、職員が健康で働けるように、保育士や調理士などの職員配置基準を改善すべきと考えるが、所見を伺う。(知事)

2. 米軍機の低空飛行訓練について

- ① 県は、国に対し、「米軍の低空飛行訓練の中止」を要請したが、この要請に対する国の対応をどのように評価しているのか、所見を伺う。米軍の飛行実態は、明らかに日米合意に反する無法なものである。国は、その認識を持っていると考えているのか、所見を伺う。(知事)
- ② 米軍機の低空飛行訓練の実態について、国に現地調査の実施を求めるべきと考えるが、所見を伺う。(知事)
- ③ 米軍文書「MV22の普天間飛行場配備及び日本での運用に関する環境レビュー最終版」では、「MV22分遣隊による岩国での展開は『一度につき約42回の運用、年間500回の運用』と見込み、現在、岩国で実施されているのと同程度の夜間飛行を実施する」としている。岩国基地へのオスプレイ配備の中止を国に強く求めるべきと考えるが、所見を伺う。(知事)
- ④ 厚木基地から岩国基地への艦載機移駐計画は、白紙撤回するよう国に強く求めるべきと考えるが、所見を伺う。(知事)

3. 原発問題について

- ① 福島原発事故の原因究明は尽くされず、地震や津波に対する安全対策や避難計画の見直しもなされておらず、原発の推進機関と規制機関が分離できていないもとでの大飯原発再稼働は許されないと考えるが、所見を伺う。また、再稼働決定に抗議し、再稼働撤回を国に求めるべきと考えるが、所見を伺う。(知事)
- ② 島根原発再稼働の条件はゼロと考えるが、所見を伺う。(知事)
- ③ 14名の県原子力安全顧問の中に、原発関連企業・団体から寄付を受けている顧問が複数いる。原発推進勢力から寄付を受け、原発業界との深い関係は、顧問としての適格性が問われると考えるが、所見を伺う。また、原発問題での中立性を担保するためにも、寄付等の実態を精査し、必要な改善措置を講じるべきと考えるが、所見を伺う。(知事)
- ④ 宍道断層の再調査、徹底した海底活断層の連動性の調査、宍道断層と大田沖の断層、鳥取沖西部・東部断層の連続性の調査が必要であり、基準地震動の見直しが求められると考えるが、所見を伺う。(知事)

4. その他